

# 《資料館便り》

平成 26 (2014) 年  
8 月 (特別) 号 2



石川町立歴史民俗資料館は、町の文化財保存と活用、町民の教育、学術及び文化の発展を目的に、昭和 49(1974) 年秋に開館しました。公的施設としては、県下のさきがけの一つです。

○「資料館便り」編集：発行 石川町立歴史民俗資料館  
歴史民俗資料館長 三森孝則  
〒963-7845 石川町字高田 200-2 0247 (26) 3768

## 東京大学史料編纂所来館



史料編纂所の先生方

東京大学史料編纂所から、中世史専門の三名の助教が来館されました。目的は当館に寄託されている「石川大蔵院文書」等※の撮影(データベース化)です。7月17日、最新の撮影機材を持参し、短時間の内に作業を終了されました。当方からは、三森孝則館長、小豆畑毅元石川町史編纂室長が立



左端：館長

ち会いました。

東京大学史料編纂所は、重要史料を研究・編纂・出版するわが国の代表的機関であり、前身は江戸時代にまでさかのぼります。この撮影により、「石川大蔵院文書」も同編纂所の「大日本史料」に収録されることになりました。

※「石川大蔵院文書」は、後の資料館便り「いしかわのお宝」ご紹介予定です。どうぞ、お楽しみに！



左端：小豆畑氏

## 鉾物保護収集委員委嘱！



↑ 於：石川町公民館  
(田口教育長より委嘱状の交付)

鉾物保護収集委員会(議事) →

第二次石川町鉾物保護収集委員会が7月30日に発足しました。「鉾物の町石川」の鉾物について、その収集、保護・研究・普及を行い、町に対して提言をする委員会です。さまざまな事情で、活動が休止していましたが、今回、新たなメンバー(6名)で再スタートとなりました。

委員の方々の互選により、飯島裕氏が委員長、鈴木正博氏が副委員長に決まりました。当資料館と教委生涯学習係は事務局として活動します。

石川町の重要施策の一つである「鉾物を生かした町づくり」に、新メンバーの活躍が大いに期待されます。

